



長野市民病院
Nagano Municipal Hospital

長野市民病院広報誌

第5号

平成15年 6月 15日

あした元気になあれ

長野市民病院 の理念

- 命のいとおしさを大切に、人間味あふれる医療を提供します
- 医療水準の向上に努め、高度で良質、安全な医療を提供します
- 個人の人権と意思を尊重し、情報の開示、説明と同意を基本とする医療を提供します
- 地域の保健、医療、福祉機関等との機能分担に配慮し、円滑な連携を図ります



ごみゼロ運動に 職員・ボランティアが汗

五月三十日は、ごみゼロの日。長野市民病院でも病院内の駐車場、緑地、周辺道路などのごみ・空き缶拾いや草取り等を実施しました。

日頃から病院ボランティア「はづきの会」の皆さんには、定期的にこれらの中作業を実施して頂いておりましたが、当日は、医師、看護師、薬剤師、放射線技師、検査技師、事務職員、委託職員など日頃、外の仕事に縁のない職員も参加。

朝、七時四十五分から総勢で二百人近い職員、ボランティアの皆さん、が、広い病院の敷地内でそれぞれの持ち場に散つて、草取り、空き缶拾いなどに汗を流しました。

風は強いものの、五月の緑の風は、ひと時のこちよさを体験させてくれました。

それにして、コンクリートで固められた駐車場に力強く、逞しく生きる蓬（よもぎ）や雀の帽子（すずめのかたびら）等の雑草には驚きました。一人ひとりの作業量は知れませんでした。ですが、草だけでも軽トラック一台半もありました。

これらの草は、ボランティアの皆さまが自宅へ持ち帰つて処理してくださいました。

これらの草は、ボランティアの皆

病院機能評価

7月30日・31日・8月1日に受審予定

長野市民病院は、平成七年六月に開院して以来、常に患者さまの視点に立った医療を展開しようと努力しております。

市民、患者さまの信頼により、地域に開かれた病院として、お褒めの言葉を頂くようになりました。

開院当初は、六診療科、百五十床でしたが、現在は、二十一診療科、三百床の病院として、地域の医療機関との連携を密にして、急性期を中心とした高度医療の提供に努めております。

今、全国の病院では、病院をあらゆる角度から第三者機関に評価してもらい、より良い病院にしようとい

う動きが盛んです。
病院組織の運営内容、地域における役割分担、医師・看護師等職員の対応、患者の権利と安全の確保などに立った医療サービスを促そうといふものです。

当院でも、昨年の秋から、財団法人日本医療機能評価機構（日本医師会、厚生労働省、日本病院会で構成）の評価を受けるために、病院を挙げて準備を行つてきました。
そして、来る七月三十日、三十一日、八月一日の三日間、審査を受けることになりました。

病院機能評価は、病院をランク付けするのではなく、一定の基準を満たしているか否かを評価し、基準に達していない機能については改善を図り、医療の質を高めていく事業です。
認定証は、審査結果報告書に

病院機能評価とは

おいて各評価項目の評点（五段階評価）が三以上であれば特段の理由がない限りは発行されます。
しかし、評点が二または一を含む場合、認定証の発行は留保され、改善項目を一年以内に整備して再審査となります。認定証の有効期間は五年で、更新の場合は、改めて審査が必要です。初回での認定は、五十パーセント程度。全国の認定病院数は平成十五年五月十九日現在、九三五病院。

（財）日本医療機能評価機構
ホームページより）

病院をあらわす角度から第三者機関が評価

の構成

病院機能評価

の状況、患者数、病床数、標榜科目、医師数及び診療科目別患者数、認定医数、外部委託の実施状況、医療安全管理の状況。及び外来、救急、病棟、薬剤、臨床検査など各部門の現況。対応可能な診療機能と実施状況などを審査します。

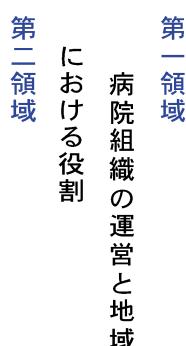
自己評価調査では、第一領域から第六領域までの調査項目を自己採点し、一から五までの点数をつけるものです。

① 書面審査

病院機能の現況調査と自己評価調査からなっており、現況調査では、病院の種類、施設基準・特定療養費



—病院機能評価の体系—



- 提出する。
- ・平成十四年六月十七日 第三回運営会議において、病院機能評価について検討。
 - ・平成十四年九月九日 病院機能評価受審対策委員会要綱制定。第一回委員会開催。これまで七回の委員会を開催。
 - ・平成十五年五月一日 書面審査調査票提出
 - * 機能評価の職員への研修
 - 院内の全職員を対象に病院機能評価について、説明、研修会を行つた。
 - ・九月十日 百二十四人出席
 - ・九月十八日 百二十人出席
 - ・十月三日 六十七人出席



長野市民病院への お問い合わせ

〒381-8551 長野市富竹1333-1
TEL 026-295-1199
FAX 026-295-1148
ホームページ <http://www.hospital.nagano.nagano.jp/>

財団法人 長野市保健医療公社
長野市民病院
Nagano Municipal Hospital



▶ 手術件数は年間約3,000件

▶ ボランティアによる患者サービス

▶ 高度医療・リニアックによる治療

▶ 緊急時に備えた防災訓練



頭痛は症候性頭痛（くも膜下出血、脳出血、脳腫瘍、髄膜炎など脳の病気がはつきりしている頭痛）と慢性頭痛（片頭痛、緊張型頭痛など）に分けられます。今まで経験したこと

は女性に多く「女性が約八割」、思春期から三十代までに発病し、約四割に家族性「特に母親が片頭痛である」があり、更年期以降自然治癒や軽快することが認められます。頭痛は発作として現れ、四時間から長くとも七十二時間以内に消失し、吐き気、嘔吐を伴う方もあります。片頭痛の患者さんの約二割の人に関輝暗点（きらきらした光が見え始め、チカチカ、ギザギザの線がみえはじめ、だんだんと見えに

痛みをとる特効薬で治療 女性に多い片頭痛

長野市民病院副院長 竹前 紀樹

のない初めての頭痛やだんだんと強くなる頭痛、または頭痛、嘔吐以外に発熱、手足の麻痺、歩行障害、しゃべりにくいなど症状を伴つた場合は症候性頭痛の可能性がありますので、脳神経外科で診察を受けられるのがよいでしょう。しかし頭痛の約九十五%の人はCTなどでは異常ない慢性頭痛です。慢性頭痛多くは緊張型頭痛ですが、片頭痛もあります。片頭痛は日本では、約七百万人いると推定されています。片頭痛と

くくなるような」という前兆を伴い、その後激しい頭痛が出現するタイプの人もいます。数年前より片頭痛の痛みをとる薬（特効薬）が出ました。

自動販売機の喫煙所の前を通らなければいけなくなっているのは大変不都合に感じられます。

また、喫煙所の周りは大変くさい。換気不良？自動販売機の内容も少ない気がします。少量の水やお茶が無料で飲める給水器があると更に助かります。

迷子になりやすいので案内図がほしいです。

（四十三歳・女性）

健康増進法が平成十五年五月一日から施行され、病院、学校、百貨店、官公署施設、飲食店等多数の者が利

みんなさまの 声



用する施設では、受動喫煙を防止するためには必要な措置を講ずることに努めなければならなくなりました。受動喫煙とは、「室内又はこれに順ずる環境において、他人の煙草の煙を吸わされること」です。受動喫煙の健康への悪影響から法制化されたものです。

当院では、開院以来、一階に喫煙コーナーを設け、それ以外の病棟や外来では禁煙としてきました。

職員の喫煙についても、決められた場所以外は禁煙となっています。この際改めて、喫煙について院内で検討しております。最近お寄せいただいたものの中から選んで紹介します。今後とも叱咤激励をお願いします。

市民病院では、開院以来外来・入院の患者さま、お見舞い等の皆さんから様々なご意見ご要望をいたしております。

毎月、貴重な意見を集約して職員に回覧。できるところから改善、検討を加えております。最近お寄せいただいたものの中から選んで紹介します。今後とも叱咤激励をお願いします。

女性専門外来が開設されました

女性専門外来とは、女性特有の病気を考慮しながら診察を行う外来です。女性の患者さまが相談しやすいように女性医師が担当し、充分な診療時間の中で、お話を伺い治療を行います。

当院では、婦人科・精神科・内科

女性専門外来

- ・電話による完全予約制（毎週火曜日 13:00~15:00）
- 電話番号 (026-295-1199)
- ・女性1名専門外来30分程度

診療科目、担当医師、診療担当日及び診療時間

診療科目	担当医師名	診療担当日	診療時間
総合診療科・内科	橋本 亜紀	毎週木曜日	8:45~12:00
心療内科・精神科	轟 慶子	毎月第1・3火曜日	13:00~16:00
内分泌内科・総合診療科	片井みゆき	毎月第4木曜日	13:00~16:00
婦人科	西澤千津恵	毎週水曜日 毎週金曜日	13:00~16:00 13:00~14:00

職員短信

雨のディズニー リゾートへ



▲小西砂織さんのご家族



▲諸橋由香さん親子

職員互助会主催の今年度最初の旅行は東京ディズニーリゾート。五月三十一日、六月一日に実施されました。この企画は子供連れの職員に人気で、今回は、三十六人が参加。当日は、あいにくの雨模様でしたが、家族のふれあいが出来たようです。

一点お願いしたいことは、食事のことです。減塩の世の中、味噌汁や味付けが我々には合いませんでした。もう少し甘くお願ひします。（五十四歳・男性）

病院は、必要十分な内容を誠意をもって行えばよいのであって無用なことに気を回しすぎる。むしろ患者におもねる卑屈な感じさえします。担当者が自己紹介をするのも変だと思います。

（一般・代謝内分泌）を専門とする女性医師四名が診療にあたっています。また、患者さまひとりにつき三十分の診療時間を設けています。予約は電話でのみ受け付け、完全予約制です。

五月八日の開設以降、十代から七十代まで幅広い年齢層の患者さまが受診されています。現代の女性は、家事や育児、仕事などとても多忙で、心身ともにストレスが多くなっています。しかし実際に症状がある場合でも、何科にかかればよいのか分からぬとか、何となく調子が悪いがうまく表現できない、男性医師には相談しづらい等の理由で、我慢したり受診を先延ばしにしたりしている現状があります。ぜひ、ひとりで悩まずに気楽な気持ちで女性専門外来を利用していただきたいと思います。

職員が病室に入る時挨拶して入室しないのはおかしい。「失礼します」くらい言うべきだと思う。戸が閉めてあつたりカーテンが引いてあれば言うかもしれないが。（四十歳・女性）

病院の案内図も要所要所に設置しています。しかし実際に症状がある場合、更に見やすいものにする工事を近く実施しますのでご了承ください。

外来待ち時間

半数以上が一時間以上待つ…



過去3年間の待ち時間調査結果

待ち時間	0~60分	61~120分	121分以上
平成13年 4月16日(月)	474人 54.1%	227人 25.9%	175人 20.0%
平成14年 4月15日(月)	378人 47.3%	250人 31.3%	171人 21.4%
平成15年 4月14日(月)	350人 46.7%	224人 29.9%	175人 23.4%

三分診療と言ふ言葉さえあるように、長野市民病院も待ち時間対策に工夫を凝らしてまいりましたが、なかなか成果があがつていないこと、三年連続の待ち時間調査で明らかになりました。

平成十三年から、毎年、四月の半ばの月曜日から金曜日の五日間待ち時間調査を実施してきましたが、このほど三年間を比較した数字がまとまりました。

これによりますと、月曜日の外来では、待ち時間六十分以内は、平成十三年が五四%、十四年が四七%、十五年が四六%でしたが、待ち時間二時間以上と答えた方は年度を追つて多くなり、平成十五年では二三%に達しております。

このことは、憂慮すべき問題です。市民病院では、開院当初からいかにして待ち時間を短くするかを考えてまいりました。

その一つがオーダリングシステムで、検査、薬、会計をコンピュータで迅速処理をしています。

昔から外来診療は、二時間待ちの三分診療と言ふ言葉さえあるように、長野市民病院も待ち時間対策に工夫を凝らしてまいりましたが、なかなか成果があがつていないこと、三年連続の待ち時間調査で明らかになりました。

また、再診療の予約制、薬の院外処方などを行っていますが、病院の規模以上の外来患者さまが訪れることから、どうしても待ち時間が長くなってしまう傾向があります。

医師は毎日、入院患者さまの回診や外来担当、手術とハードスケジュールをこなしています。

病院としては、地域の診療所と連携を今以上に取り合いながら、紹介

患者の受け入れ、逆紹介に力を入れ、待ち時間の短縮に努めてまいりたいと考えております。

重症急性呼吸器症候群(SARS)の感染予防

内科科長 今井康晴



SARSは、その感染力の強さ、殺傷力の強さが他のウイルスと異なりずば抜けていることから、人類存亡の危機にも発展する可能性を秘めています。未だに不明な点が多く、その予防対策についても混沌としています。昨日まで正しいと思っていたことが今日になつて変わつたりすることもあります。したがつて、細かな点については最新の情報を得た上で各々の施設、個人で判断していまざりました。

その一つがオーダリングシステムは病原微生物であるSARSウイルスは痰からのみではなく、便、尿、血液を介しても感染するということ

です。従つて、咳をしている感染者に近づかなくても環境表面（便座、ドアノブ、つり革、電話、自動販売機のボタンなど）から手を介して感染することがあります。この環境表面を消毒しても複数の感染者が次から次へと触つていくと消毒し切れませんし、噴霧消毒は消毒液が垂れるとほど行わない限りは効果がありません。（現在のところ、感染者が特定できていれば、その感染者が触れた場所を拭いて消毒することは必要と思われます。）では、どうすればよいか？それは多くの人が触れるような環境に触れた場合は頻回に手洗いをすることと、手洗いする前の手で顔から上（特に目、鼻、口）を触れることです。一般の方も病院内においても共通であり、最も効果のある感染予防方法です。最後に、公共交通機関でマスクなしで咳をするときは口にハンカチをあてて静かにするようになります。

病院事業会計八千万円の黒字決算

新理事長に鷲澤氏再任

平成十四年度の病院事業会計は、事業収益七十一億一千八百万余円に対し、事業費用は、七十億三千八百余円で当年度純利益は、八千八十余円を計上しました。

これにより開院以来の累積欠損を三億一千八百余円に圧縮しました。平成十四年四月の診療報酬の改定は、初めて二・七パーセントのマイ

ナス改定であり、更に十月一日から老人医療費の一割負担が実施されるなど病院経営にとって、これまでにならない不安要素が重なりました。

しかし、全身麻酔による手術件数の増加や特定集中治療室管理料などの施設基準の取得、平均在院日数の短縮により增收に結びつきました。

向日葵の会 (乳癌患者の会)

元気いっぱいのひまわりの花のようにいきましょう：それは私達の願いです。

この会は会員約百名からなる市民病院内の乳癌患者の会です。（それ以外の患者会員もいますが）同じ体験をした人と会い、話すことでお互いの精神的な安定を得、自分の病気についての正しい知識、情報を知ることでいたずらな不安を解消します。の目的で二ヶ月毎に西村先生のQ&A、アドバイスなど頂きながら例会を開いています。けれど、

誕生して五年・明るく前向きに

宮崎 美津子

「あれえ、がん患者の会？」と思うほど、どの顔にも笑顔があふれ、輝き、やさしさと力強さで心地よい空気が満ち溢れています。

や、皆のひと言などを載せた会報も発行しています。他にも、新年会、お花見、趣味の講習会や、スポーツを楽しむ会、毎年、十一月には会員一丸となつて誕生祭を開いて親睦を行り楽しんでいます。今度は温泉に行きましょうと計画中です。

これらも、常に西村先生、看護師さん、病院関係者皆様の温かな優しさにふれ、強いバツクアップで支えていただいているからこそで、会員一同心強く思い、感謝しながら、私達は「今を」、「これから」大切に、心豊かで前向きに明るく共に輝いていきましょうと頑張っています。

公社新役員決まる

員は、任期満了による改選で公社新役員は、次のとおり決まりました。

・監事	・*監事	*理事	*理事	*専務理事	*副理事長	*副理事長	理事長	副理事長	副理事長	市川衛	鷲澤正一	(長野市長)
										春日建邦	長田敦夫	(病院長)
										岩倉隆美	(長野市医師会会長)	
										小島直彦	(長野市生活部長)	
										青木猛	(長野市医師会副会長)	
										伊藤克明	原田征夫	(事務長)
金子和夫												
(税理士会長野支部長)												

平成14年度長野市病院事業会計決算

(税抜:単位 円)

項目	14年度決算額	前年比
収入	事業収益	7,118,895,667 60,323,364
	1 入院収益	4,117,534,401 75,287,471
	2 外来収益	1,858,919,249 △24,182,497
	3 その他医業収益	251,709,886 13,021,990
	4 一般会計補助金	207,720,118 31,610,131
	5 一般会計負担金	644,708,423 △36,536,466
支出	事業費用	7,038,090,926 48,556,560
	1 経費	6,114,026,635 65,016,204
	(1) 市の経費	57,868,184 32,101,623
	(2) 公社の経費	6,056,158,451 32,914,581
	(給与)	(2,861,474,234) (53,340,961)
	(材料費)	(1,902,963,129) (92,856,108)
差引	(経費)	(1,254,629,526) △(111,444,363)
	(研究研修費)	(37,091,562) △(1,838,125)
	2 減価償却費	443,126,815 △49,459,606
	3 支払利息	427,868,541 △10,601,335
	4 その他	53,068,935 43,601,297
	当年度純利益	80,804,741 11,768,804
前年比	前年度未処理欠損金	399,084,679 △69,037,937
	累積欠損金	318,279,938 △80,804,741

患者さま満足度調査

外来、全体的には、
七一%が満足の評価

市民病院では、常に患者さまの視点に立った医療を提供しようと各部門において日々努力しておりますが、「医師が誠意をもつて話を聞いてくれない」「窓口職員の対応が悪い」「病院の食事がまずい」など患者さまや家族からのクレームが時々寄せられます。そこで三月の二十四日から四日間、外来患者さまからアンケートによる声をお寄せいたぐ『患者さま満足度調査』を実施しました。このほどその結果がまとめました。

入院患者さまにもご協力いただいて、集約することが出来ましたが、紙面の都合で次号に掲載します。

今回の調査結果は、表に示すとおりですが、満足度の高い項目としては、「病院内の雰囲気や快適性は良かった」が七一%。「待合室が清潔だった」六九%。「病院に対して利用者は『優しさを感じる』」が、六八%でした。

一方不満を感じたという項目では「医師には、相談や質問がしにくい」が、八%。「診断や治療に関して、医師から詳しく、分かりやすく説明を受けていない」が、七%でした。

総合的には、七二%の方が満足以上と答えています。

不満、非常に不満と答えた項目につきましては、今後接遇研修や意識改革に取り組み、真に開かれた病院として患者さまの視点に立った医療サービスに心がけてまいります。

■ ■ 発行人
集…長野市民病院
広報誌編集委員会
■ ■ 発行人
集…長野市民病院
広報誌編集委員会

—患者さま満足度アンケート結果—

質問事項

■ 非常に満足 ■ 満足 ■ 普通 ■ 不満 ■ 非常に不満

- 問 1 診断や治療に関し、医師から詳しく、わかりやすく説明を受けているか。
- 問 2 医師はあなたの話をよく聞いたか。
- 問 3 医師には質問や相談はしやすいか。
- 問 4 薬について説明を受けたか。
- 問 5 検査について説明を受けたか。
- 問 6-① 医師の言葉遣い・応対はていねいか。
- 問 6-② 看護師の言葉遣い・応対はていねいか。
- 問 6-③ 薬剤師の言葉遣い・応対はていねいか。
- 問 6-④ 放射線技師の言葉遣い・応対はていねいか。
- 問 6-⑤ 検査技師の言葉遣い・応対はていねいか。
- 問 6-⑥ 理学療法士の言葉遣い・応対はていねいか。
- 問 6-⑦ 栄養士の言葉遣い・応対はていねいか。
- 問 6-⑧ 受付等窓口職員の言葉遣い・応対はていねいか。
- 問 7 病院職員はあなたの希望に対し、迅速で気持ちの良い対応をしたか。
- 問 8 病院職員はあなたの家族の希望に対し、迅速で気持ちの良い対応をしたか。
- 問 9 あなたが看護師から受けた説明は確実に理解できたか。
- 問 10 看護師への質問や相談のしやすさについて満足できたか。
- 問 11 看護師は日常生活の手助けについて親切な対応だったか。
- 問 12 病院内の雰囲気や快適性は良かったか。
- 問 13 プライバシーの配慮はされていたか。
- 問 14 トイレは清潔だったか。
- 問 15 待合室は清潔だったか。
- 問 16 外来受診時の手続きは容易に行うことができたか。
- 問 17 病院の案内表示は見やすく、わかりやすいか。
- 問 18 この病院に対して利用者に対する『優しさ』を感じるか。
- 問 19 この病院は利用しやすいか。
- 問 20 総合的にこの病院に満足しているか。

